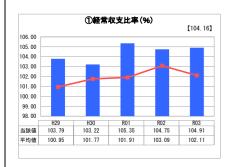
# 経営比較分析表(令和3年度決算)

### 音奏県 幕崎町

La addressa (Mariana) a					
	業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
	法適用	下水道事業	農業集落排水	F1	非設置
	資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m <sup>3</sup> 当たり家庭料金(円)
		55, 09	48. 79	100, 02	3, 626

	人口 (人)	面積(km²)	人口密度(人/km²)	
	14, 704	37. 29	394. 31	
I	処理区域内人口(人)	<b>処理区域面積(km²)</b>	処理区域内人口密度(人/km²)	
Γ	7. 137	3. 35	2, 130, 45	

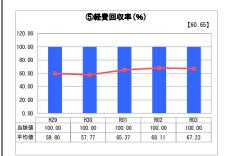
# 1. 経営の健全性・効率性









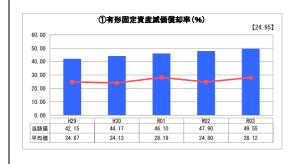


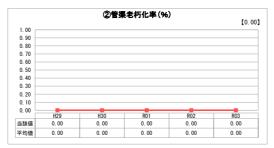


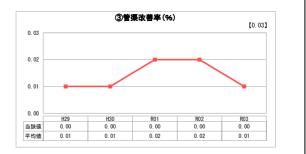




### 2. 老朽化の状況







# グラフ凡例

■ 当該団体値(当該値)

- 類似団体平均値(平均値)

【】 令和3年度全国平均

### 分析欄

# 1. 経営の健全性・効率性について

藤崎町の経営状況は、処理施設等に係る維持管理 費が逓増状況にあり、経常収支比率が悪化していた が、経費削減等の効果により平成28年度以降は改善 している。また、制度改正の影響もあって流動比率 は低い状況にあるが、経費回収率は頻似団体や に抵し、状況にあるが、経費回収率は頻似団体や 平均と比較しても良好であり、汚水処理原価も低い 状況にあるため、全体的な経営状況は改善している といえる。

しかしながら、現在の処理施設利用率や水洗化率は他団体と比較しても低い状況にあり、加えて今後の人口滅による使用料収入の減少や施設の老朽化等に伴い、各種経営指標が悪化すると推計されることから、岩木川流域下水道への接続、処理区及び処理施設の統廃合、使用料単価を含めた経営方針の検討、更なる水洗化率の向上等を目指す必要がある。

### 2. 老朽化の状況について

現時点で耐用年数を過ぎた管渠等は存在しないため、更新投資はまだ行っていないが、ある程度の老柄化した管線が存在することから定期的にカメラ直 音等を行っており、それらを踏まえたうえで更新計画を策定し、効率の良い更新を検討していく予定である。

#### 全体数

現時点では経営状況や施設の老朽化等に大きな問題点は無いものの、平均と比べても低い状況にある水洗化率を向上させるための啓蒙活動や、適切な使用料徴収、そしてより一層の経費削減等に努める必要がある。加えて今後の経営を安定させるため、適正な料金収入の算定・改定を行い、経営改善を図っていく必要もあると考える。

また、将来の人口減少に伴う使用料収入の減少や 処理施設の維持管理費の増加等による経営の逼迫化 を避けるため、流域下水道への接続や処理区及び処 建施設の航廃合を含めた広域化について検討を行う とともに、老朽化してくる管集の更新を効率的に実 施するための下水道ビジョン等の策定や、計画的な 経営戦略の見直し・改定を実施していく予定であ る。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみの類似団体平均値及び全国平均を算出しています。